

祈りの課題

東京教区千葉支区

- 県北^{やちまた}の八街市に2つあった伝道所が1つに。八街宣教のため。

ゆうちょ銀行

記号10590-2 番号51378621

「ウエニシ ミツオ」

- 南東部いすみ市唯一の教団の教会で^{かずきおほはら}ある上総大原の灯をともし続ける。

郵便振替 00170-9-181258

「日本基督教団 上総大原教会」

東京教区北支区

- 連合祈祷会をとおして、北支区の全教会・伝道所の交わりが深められていきますように。



2019年に行われたJSサマーキャンプ

東京教区 千葉支区

東京教区千葉支区には千葉県の61教会・伝道所があります。東京教区の中では面積も広く、教会数もいちばん多い支区です。また、千葉県には東京の教会に通う信徒も多いことや、千葉県全体のキリスト者の交わりも考えて、2年に1度、1月に千葉県信徒大会を行い、千葉県内のキリスト者の交わりを深めています。

コロナ以前は1日の集会でしたが、昨年と来年は半日の開催です。コロナ禍だからこそ、礼拝を大切に守ります。礼拝では受洗50年を迎えた方々にご起立いただき、信

毎月第3主日は日本キリスト教団の定めた「日本伝道の推進を祈る日」です

共に祈るために

全国17教区が取り組んでいる伝道の動きを

2教区（東京は支区）ずつ紹介します。

全国の教区・教会・伝道所を覚えて

祈りをあわせましょう。

献金についての問い合わせは

日本基督教団事務局まで（TEL 03-3202-0541）

東京教区 北支区

東京には、歩いて行ける距離に多くの教会があります。しかし、教会間の信徒同士の交流は、どのくらいあるのでしょうか。東京教区北支区は、毎月第1金曜日の夜に、支区内の各教会を順々に会場として「連合祈祷会」をおこなっています。

連合祈祷会は北支区の前身である北分区が発足した直後の1957年6月に始まり、短期間の中断はあったものの、今に至るまで続いています。隣の教会に歩いて行ける都市部だからこそ恵みと言えるでしょう。かつて運営に携わった方の文章を読むと、さまざまな立場の教会があっても「対立があるからこそ互いに祈り合うことが大切」との思いがあったことがうかがえます。

連合祈祷会の第一の目的は祈り合うことです。同時に信徒・教師が他教会の信徒・教師と知り合い、互いに顔の見える関係を築く重要な場ともなっています。各個教会主義的傾向の強い都市部の教会だからこそ、横のつながりをつくる取り組みが大切だと感じます。1992年からは年2回、東支区との合同連合祈祷会をおこない、支区の枠を超えた交流がもたれています。顔

1992年5月19日に持たれた第1回の「北・東支区合同祈祷会」プログラム。会場は、東支区の番町教会だったことがわかる。



の見える関係を築く取り組みの一環として2009年度の支区信徒大会は「隣の教会を知り合おう」をテーマとしました。

コロナ禍により、一時期休止しましたが、2020年12月から、オンラインで再開しています。それまで参加できなかった方も参加し、30名強が集っています。ただ、「互いに顔の見える関係を築く」という意義を考えたときオンラインの限界も感じます。オンライン参加者を含めた対面での祈祷会の再開が待ち望まれています。

（南板橋伝道所会員 田島治）

仰50年の祝福の祈りを共にします。教職と信徒が協力して実行委員会を組織していますが、とりわけ信徒の働きによるところが大きい大会です。長年、実行委員として関わっている方もいます。

このほかに続けてきた働きとして、支区JSサマーキャンプとCS生徒大会があります。前者はかつて中高生修養会と呼ばれていました。学校に通っていない子どももいるため、JS（ジュニアとシニア）と改めて、今日の名称となりました。双方とも教育部が主導し、各教会の教会学校などを担当する信徒たちにより実行委員会を組織して準備します。コロナ禍にあつてどちらも対面での会を行ってきませんでした。今夏はサマーキャンプを3年ぶりに対面で行うよう準備しています。

また、高校生年代の子どもたちが速やかに青年部の活動に参加していけるように、ここ数年、青年部の若い信徒委員の1人が教育部の委員を兼ねるようにしています。このことにより、中高生と青年部が顔の見える関係を構築できるようになりました。世代の近い委員の存在が、キャンプの準備により影響を与えているように思います。

（東京教区千葉支区長 岸憲秀）